

2 学年 社会科 年間評価計画

令和 8 年度 調布市立調布中学校

【地理】

- 第 3 部 日本のおまざまな地域
 - 第 1 章 身近な地域の調査
 - 第 2 章 日本の地域的特色
 - 第 3 章 日本の諸地域

【歴史】

- 第 3 章 中世の日本
- 第 4 章 近世の日本
- 第 5 章 開国と近代日本の歩み

【評価材料】

定期考査・ワークシート・ノート・振り返り・授業観察

【地理】

第3部 日本のさまざまな地域

第1章 身近な地域の調査

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・ 観察や野外調査，文献調査を行う際の視点や方法，地理的なまとめ方の基礎を理解している。・ 地形図や主題図の読図，目的や用途に適した地図の作成などの地理的スキルを身に付けている。	<ul style="list-style-type: none">・ 地域調査において，対象となる場所の特徴などに着目して，適切な主題や調査，まとめとなるように，調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し，表現している。	<ul style="list-style-type: none">・ 地域調査の手法について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

第2章 日本の地域的特色

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 日本の地形や気候の特色，海洋に囲まれた日本の国土の特色，自然災害と防災への取組などを基に，日本の自然環境に関する特色を理解している。 日本の資源・エネルギー利用の現状，国内の産業の動向，環境やエネルギーに関する課題などを基に，日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の地域的特色を，「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して，それらに関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。 「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について，それぞれの地域区分を，地域の共通点や差異，分布などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の地域的特色と地域区分について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

第3章 日本の諸地域

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について，その地域的特色や地域の課題を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の諸地域において，中核となる事象の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

【歴史】

第3章 中世の日本

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・鎌倉幕府の成立，元寇（モンゴル帝国の襲来）などを基に，武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し，その支配が広まったこと，元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。</p> <p>・南北朝の争乱と室町幕府，日明貿易，琉球の国際的な役割などを基に，武家政治の展開とともに，東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。</p> <p>・農業など諸産業の発達，畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立，武士や民衆などの多様な文化の形成，応仁の乱後の社会的な変動などを基に，民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。</p>	<p>・武士の政治への進出と展開，東アジアにおける交流，農業や商工業の発達などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，武家政治の成立とユーラシアの交流，武家政治の展開と東アジアの動き，民衆の成長と新たな文化の形成について，中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>・中世の日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。</p>	<p>・中世の日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p>

第4章 近世の日本

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人来航の背景とその影響，織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係，武将や豪商などの生活文化の展開などを基に，近世社会の基礎がつくられたことを理解している。 ・江戸幕府の成立と大名統制，身分制と農村の様子，鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に，幕府と藩による支配が確立したことを理解している。 ・産業や交通の発達，教育の普及と文化の広がりなどを基に，町人文化が都市を中心に形成されたことや，各地方の生活文化が生まれたことを理解している。 ・社会の変動や欧米諸国の接近，幕府の政治改革，新しい学問・思想の動きなどを基に，幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交易の広がりとその影響，統一政権の諸政策の目的，産業の発達と文化の担い手の変化，社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，世界の動きと統一事業，江戸幕府の成立と対外関係，産業の発達と町人文化，幕府の政治の展開について，近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。 ・近世の日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近世の日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

第5章 開国と近代日本の歩み

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 欧米諸国における産業革命や市民革命，アジア諸国の動きなどを基に，欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 ・ 開国とその影響，富国強兵・殖産興業政策，文明開化の風潮などを基に，明治維新によって近代国家の基礎が整えられて，人々の生活が大きく変化したことを理解している。 ・ 自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，日清・日露戦争，条約改正などを基に，立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに，我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。 ・ 我が国の産業革命，この時期の国民生活の変化，学問・教育・科学・芸術の発展などを基に，我が国で近代産業が発展し，近代文化が形成されたことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工業化の進展と政治や社会の変化，明治政府の諸改革の目的，議会政治や外交の展開，近代化がもたらした文化への影響などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き，明治維新と近代国家の形成，議会政治の始まりと国際社会との関わり，近代産業の発展と近代文化の形成について，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。 ・ 近代（前半）の日本と世界を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近代（前半）の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

【評価材料】

- ・ 定期考査 ・ ワークシート ・ ノート ・ 授業観察 ・ 振り返りシート
- ・ 小テスト